

相模原市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 2023

1. 目的

第3次相模原市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向けて、緊急かつ計画的に住宅所有者等に対する意識啓発及び制度周知並びに住宅耐震化に係る経済的負担の軽減を図るとともに改修事業者の技術力向上を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置付け

第3次相模原市耐震改修促進計画第4章：耐震化の促進を図るための施策に基づき策定する。

3. 取組内容

耐震化を促進するための取組

取組① 住宅所有者等に対する直接的な意識啓発・制度周知
・旧耐震基準で建築された戸建住宅所有者宛にダイレクトメールを送付する。
取組② 耐震診断を支援した住宅に対しての耐震改修促進
・診断結果報告時にリーフレットの配布・説明等を行う。 ・震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対してダイレクトメール等を送付する。
取組③ 改修事業者の技術力向上を図る取組及び住宅所有者から改修事業者等への接触が容易となる取組
・関係機関と協力して、耐震実務者講習会を開催 ・耐震技術者名簿をホームページに掲載
取組④ 耐震化の必要性に係る普及・啓発
・耐震対策について、ホームページに掲載 ・広報等による周知やイベントを利用した普及啓発の実施 ・リーフレットによる制度概要の周知 ・自宅の耐震無料相談会の実施 ・市民への出前講座の実施

4. 令和5年度(2023年度)の住宅耐震化支援目標

対象	取組内容	目標
戸建住宅 (旧耐震基準)	自宅の耐震相談	15件
	耐震診断費の一部補助	35戸
	耐震改修計画費の一部補助	5戸
	耐震改修工事費の一部補助	5戸
	改修計画・工事一括の費用の一部補助	5戸

5. 令和4年度(2022年度)の取組実績

5-1 耐震化を促進する取組みの実績

- ・旧耐震基準の戸建住宅所有者宛にダイレクトメールを送付 実績：5965件
- ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して電話などで耐震改修の実施を推進した。
- ・改修事業者の技術力向上を図る取組として耐震実務者講習会を実施し、技術者技術の向上を図った。
- ・住宅所有者から改修事業者等への接触が容易となる取組として、ホームページに掲載している耐震技術者名簿を更新した。
- ・耐震化の必要性に係る普及・啓発として下記を行った。
 - ・市の防災イベントで市民団体の出展ブースに参加（令和4年9月4日）
 - ・耐震対策について、ホームページに掲載
 - ・広報等による周知やイベントを利用した普及啓発を実施
 - ・リーフレットによる制度概要の周知
- ・自宅の耐震無料相談会を実施 実績 開催件数：16件、相談者数：33人

5-2 住宅耐震化支援実績

対象	取組内容	実績
戸建住宅 (旧耐震基準)	自宅の耐震相談	30件
	耐震診断費の一部補助	15戸
	耐震改修計画費の一部補助	2戸
	耐震改修工事費の一部補助	2戸
	改修計画・工事一括の 費用の一部補助	計画のみ 2戸
		工事まで 2戸

6. 達成状況、検証

旧耐震基準の戸建住宅所有者宛に直接的に働きかけるダイレクトメールは効果が高く、耐震診断や耐震化に関し多くの問合せがあった。耐震化への意識を今後も継続させるため、分かりやすい情報提供や継続的な普及啓発活動を行っていく必要がある。